

令和元年「落花生」生育情報 (最終報)

令和元年11月14日
千葉県農林水産部
生産振興課

※本資料は、落花生生産者へ落花生の生育を情報提供するものです。
調査地点で収穫状況をまとめたものであり、県内全域の収量を保証するものではありません。

1 令和元年産落花生の作柄

各調査ほ場の収穫調査の結果は、表1のとおりです。

本年は、7月上中旬の平均気温及び日照時間が平年を下回った影響で、平年より開花期が遅れました。天候は8月から回復したものの、9月、10月に上陸した台風や大雨により、生育中の莢の露出や乾燥中の落花生が冠水する等の被害が一部で発生しました。

「ナカテユタカ」、「おおまさり」及び「Qなつつ（品種名：千葉P114号）」のさや実数・乾燥さや実重は平年と比べ、やや少なくなり、「千葉半立」のさや実数は平年並みとなりましたが、乾燥さや実重はやや少なくなりました。

2 来年の栽培に向けて、優良種子を準備しよう

今年度に収穫された「ナカテユタカ」、「Qなつつ」、「千葉半立」で幼芽褐変が発生しています。下記の写真のような幼芽褐変が見られる場合は、出芽率に影響することがありますので、次年度の落花生栽培に向けて、種子に幼芽褐変がないか確認しましょう。中度～重度の幼芽褐変が見られる場合は、種子を多めに確保してください。

また、異型莢を除去して優良種子の確保に努めましょう。

幼芽褐変症（中度+重度）の発生率（%）

	千葉半立	ナカテユタカ	おおまさり	千葉P114号
R元年	3.0	5.5	0.0	2.5
平年値	2.0	2.6	0.8	1.8

*発生率は、中度及び重度の合計から算出。平年値はH24年から30年（過去7年間）の調査データから最大・最小を除く5か年の平均。ただし、「千葉P114号」はH28～30年の平均値。

幼芽褐変の程度別症状



健全種子



幼芽褐変 軽度
本葉が褐変
出芽率9割



幼芽褐変 中度
胚軸上部が褐変
出芽率6割



幼芽褐変 重度
本葉全部と胚軸上部が褐変
出芽率1割

3 定期的に種子の更新をしよう

品種の特性を維持するには、種子更新が必要です。3～4年に1回程度の定期的、計画的な更新に努めましょう。

表 1 落花生収穫時調査結果（調査用のサンプルは、収穫後、乾燥機で通風乾燥させた）

品種名	年次	は種日	開花期	収穫日	さや実数 (個/㎡)	乾燥さや実重 (g/㎡)	全粒重 (g/㎡)	上中実		むき実 歩合 (%)	上中実 百粒重 (g)	上中実 歩合 (%)
								粒数 (個/㎡)	粒重 (g/㎡)			
千葉半立	本年	5/31	7/17	10/14	203 (101%)	260 (77%)	176	209	162	67	77	92
	前年	6/1	7/10	10/6	364	423	284	334	264	67	79	93
	平年 (7年中5年平均)	5/30	7/9	10/5	202	338	238	279	220	69	79	92
ナカテユタカ	本年	5/21	7/3	9/23	278 (87%)	462 (93%)	332	348	319	72	92	96
	前年	5/20	6/29	9/24	331	509	361	389	348	71	89	96
	平年 (7年中5年平均)	5/21	7/3	9/22	321	499	356	376	339	71	89	95
おおまさり	本年	5/28	7/5	9/25	233 (95%)	349 (91%)	180	158	167	52	105	93
	前年	5/30	7/2	9/16	260	356	157	157	145	44	91	92
	平年 (7年中5年平均)	5/28	7/1	9/26	246	384	236	199	227	61	113	96
千葉P114号	本年	5/30	7/11	9/28	212 (73%)	301 (66%)	205	226	191	67	84	92
	前年	5/29	7/9	9/26	322	466	320	375	306	68	82	95
	平年 (3年平均)	6/2	7/8	9/28	292	455	317	375	305	69	81	96

* 本年値、及び前年値は、各品種の調査結果の平均値。

* さや実数及び乾燥さや実重の本年値の（）内は平年値との対比。

* 平年値はH24年から30年（過去7年間）の調査データから最大・最小を除く5か年の平均。ただし、千葉P114号は、H28～30年の平均値。

* なお、H27～30年は豊作傾向であったため、過去3年間を平年値としている「千葉P114号」は他の品種と比べて、平年値との対比の数値が相対的に低くなっている。

表2 (参考) 落花生研究室(八街市)の落花生収穫時調査結果作況(本年の値)

(調査用のサンプルは、収穫後、乾燥機で通風乾燥させた)

	年次	は種日	開花期	収穫日	さや実数 (個/m ²)	乾燥 さや実重 (g/m ²)	全粒重 (g/m ²)	上中実		むき実 歩合 (%)	上中実 百粒重 (g)	上中実 歩合 (%)
								粒数 (個/m ²)	粒重 (g/m ²)			
標播	千葉半立	5/20	7/1	10/3	319 (104%)	368 (93%)	222	251	196	60	78	89
	ナカテユタカ	5/20	6/29	9/17	224 (73%)	260 (57%)	169	193	152	65	79	90
	おおまさり	5/20	6/28	9/26	197 (97%)	262 (70%)	129	120	116	49	97	91
	千葉P114号	5/20	6/30	9/17	264 (86%)	288 (66%)	176	197	155	61	79	88
晩播	千葉半立	6/12	7/21	10/24	393 (175%)	472 (174%)	313	352	278	66	79	89
	ナカテユタカ	6/12	7/19	10/8	280 (95%)	352 (81%)	246	283	225	70	80	92
	おおまさり	6/12	7/19	10/18	198 (104%)	344 (108%)	218	189	210	63	111	96
	千葉P114号	6/12	7/21	10/8	269 (95%)	372 (92%)	254	289	238	68	82	93

* 落花生研究室の「千葉半立」、「ナカテユタカ」、「千葉P114号」の栽植密度は、5,128株/10a。「おおまさり」は2,564株/10a。

* 各品種ともにかん水せずに栽培した。

* さや実数及び乾燥さや実重の()内は平年値との対比。平年値はH28~30年の平均値。